

SONY®

4-455-103-01(1)

IP コントロールオプション 操作ガイド



目次

概要

IP コントロールオプション操作ガイドについて	3
IP 接続に必要な機器	3
各部の名称と働き	4
IP リモートコントローラー	
RM-IP10	4
IP コントロールカード BRBK-IP10 (BRC-H900/Z330 に使用)	4
IP コントロールカード BRBK-IP7Z (BRC-Z700 に使用)	4
システム構成例	6

操作

電源を入れる	8
メニューについて	9
IP リモートコントローラー	
RM-IP10 を使って操作する	9
IP メニューについて	9
パン・チルト・ズームを操作する	10
パン・チルトする	10
ズームする	11
カメラを調節する	12
ピントを合わせる	12
逆光を補正する	12
ホワイトバランスを調節する	12
明るさを調節する	13
カメラの状態を記憶させる—プリセット機能	14
ポジション移動時の速度を設定する	14
IP コントロールカードを挿入したときに 記憶できる項目	15

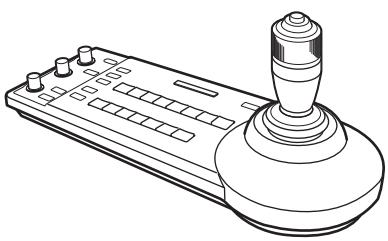
IP コントロールオプション操作ガイドについて

本書は IP リモートコントローラー RM-IP10、IP コントロールカード BRBK-IP10/IP7Z を使用した操作ガイドです。

IP 接続では、市販のスイッティングハブを使用して、IP リモートコントローラー RM-IP10 から最大 112 台のカメラを操作できます。また、IP 接続した同一ネットワークに最大 5 台の RM-IP10 を接続し、複数の IP リモートコントローラーからカメラを制御できます。

IP 接続に必要な機器

IP リモートコントローラー RM-IP10



最大 112 台の IP 対応カメラを操作できます。また、同一システムに 5 台の RM-IP10 を設置できます。

ジョイスティックでパン・チルト・ズーム操作ができます。

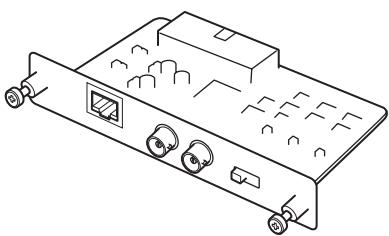
RS-232C 接続または RS-422 接続を使用して、カメラ 7 台までを操作することができます。

ご注意

IP 接続、RS-232C 接続、RS-422 接続のいずれか一つの接続となります。同時に複数の接続方法は選べません。

付属品：AC アダプター (1)、電源コード (1)、
RS-422 端子台コネクター (2)、CD-ROM (1)

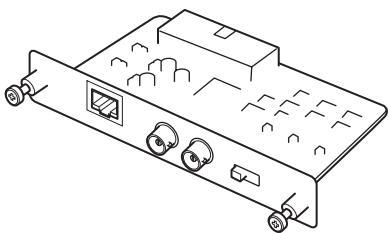
IP コントロールカード BRBK-IP10 (BRC-H900/Z330 に使用)



BRC-H900 または BRC-Z330 に挿入して、IP 対応カメラにすることができます。

また、SMPTE 292 シリアルデジタルインターフェース規格に準拠した HD-SDI 信号、または SMPTE 259M シリアルデジタルインターフェース規格に準拠した SD-SDI 信号を出力します。ただし、オーディオ信号は出力しません。

IP コントロールカード BRBK-IP7Z (BRC-Z700 に使用)



BRC-Z700 に挿入して、IP 対応カメラにすることができます。

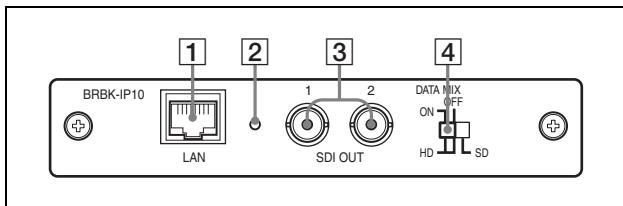
また、SMPTE 292 シリアルデジタルインターフェース規格に準拠した HD-SDI 信号、または SMPTE 259M シリアルデジタルインターフェース規格に準拠した SD-SDI 信号を出力します。ただし、オーディオ信号は出力しません。

各部の名称と働き

IP リモートコントローラー RM-IP10

各部の名称と働きについて詳しくは、IP リモートコントローラー RM-IP10 の取扱説明書をご覧ください。

IP コントロールカード BRBK-IP10 (BRC-H900/Z330 に使用)



1 LAN 端子 (RJ-45 8 ピン)

10BASE-T または 100BASE-TX 対応のスイッチングハブと LAN ケーブル（カテゴリー 5 以上、ストレート）で接続します。

リンクが成立すると緑色インジケーターが点灯し、通信中は点滅します。100BASE-TX 接続中は黄色のインジケーターも点灯します。

ご注意

BRBK-IP10 装着時は、カメラ本体の RS-232C/422 端子は使用できなくなります。

2 リセットスイッチ

先の細いものでこのスイッチを約 5 秒押すとカメラがリブートし、工場出荷値に戻ります。

IP コントロールカードの工場出荷値

IP アドレス : 192.168.0.100

サブネットマスク : 255.255.255.0

名前 : CAM1

3 SDI 1、2 端子 (BNC 型)

ダウンコンバートした SD-SDI 信号（SMPTE 259M シリアルデジタルインターフェース規格に準拠）または HD-SDI 信号（SMPTE 292 シリアルデジタルインターフェース規格に準拠）を出力します。

この端子は、カメラのメニュー表示を ON にしたときに、映像にメニューを重ねて表示するかどうかを **4** の HD/SD 切り替えスイッチで切り換えることができます。

4 HD/SD 切り替えスイッチ

SD-SDI 信号と HD-SDI 信号を切り替えます。

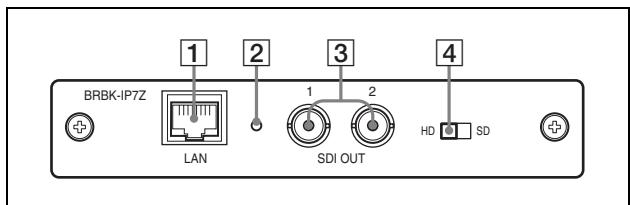
HD-SDI 信号を出力する場合は、SDI 1、2 端子から出力された映像にメニューを重ねて表示するかどうかを切り換えることができます。

- 「HD/DATA MIX : ON」 HD-SDI 信号を出力し、メニューが映像に表示されます。
- 「HD/DATA MIX : OFF」 HD-SDI 信号を出力し、メニューは表示されません。
- 「SD」 SD-SDI 信号を出力し、メニューが映像に表示されます。

ご注意

- SD-SDI 信号と HD-SDI 信号を同時に出力することはできません。
- HD/SD 切り替えスイッチの切り替えは、カメラの電源を入れる前に行ってください。
- HD/SD 切り替えスイッチにドライバーを差し込むなど、強い力を加えないでください。

IP コントロールカード BRBK-IP7Z (BRC-Z700 に使用)



1 LAN 端子 (RJ-45 8 ピン)

10BASE-T または 100BASE-TX 対応のスイッチングハブと LAN ケーブル（カテゴリー 5 以上、ストレート）で接続します。

リンクが成立すると緑色インジケーターが点灯し、通信中は点滅します。100BASE-TX 接続中は黄色のインジケーターも点灯します。

ご注意

BRBK-IP7Z 装着時は、カメラ本体の RS-232C/422 端子は使用できなくなります。

2 リセットスイッチ

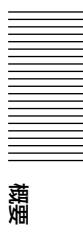
先の細いものでこのスイッチを約 5 秒押すとカメラがリブートし、工場出荷値に戻ります。

IP コントロールカードの工場出荷値

IP アドレス : 192.168.0.100

サブネットマスク : 255.255.255.0

名前 : CAM1



③ SDI 1、2 端子 (BNC 型)

ダウンコンバートした SD-SDI 信号 (SMPTE259M シリアルデジタルインターフェース規格に準拠) または HD-SDI 信号 (SMPTE292 シリアルデジタルインターフェース規格に準拠) を出力します。④の HD/SD 切り替えスイッチで、SD-SDI 信号と HD-SDI 信号の出力を切り替えます。

④ HD/SD 切り替えスイッチ

SD-SDI 信号を出力するときは SD 側に、HD-SDI 信号を出力するときは HD 側に切り替えます。

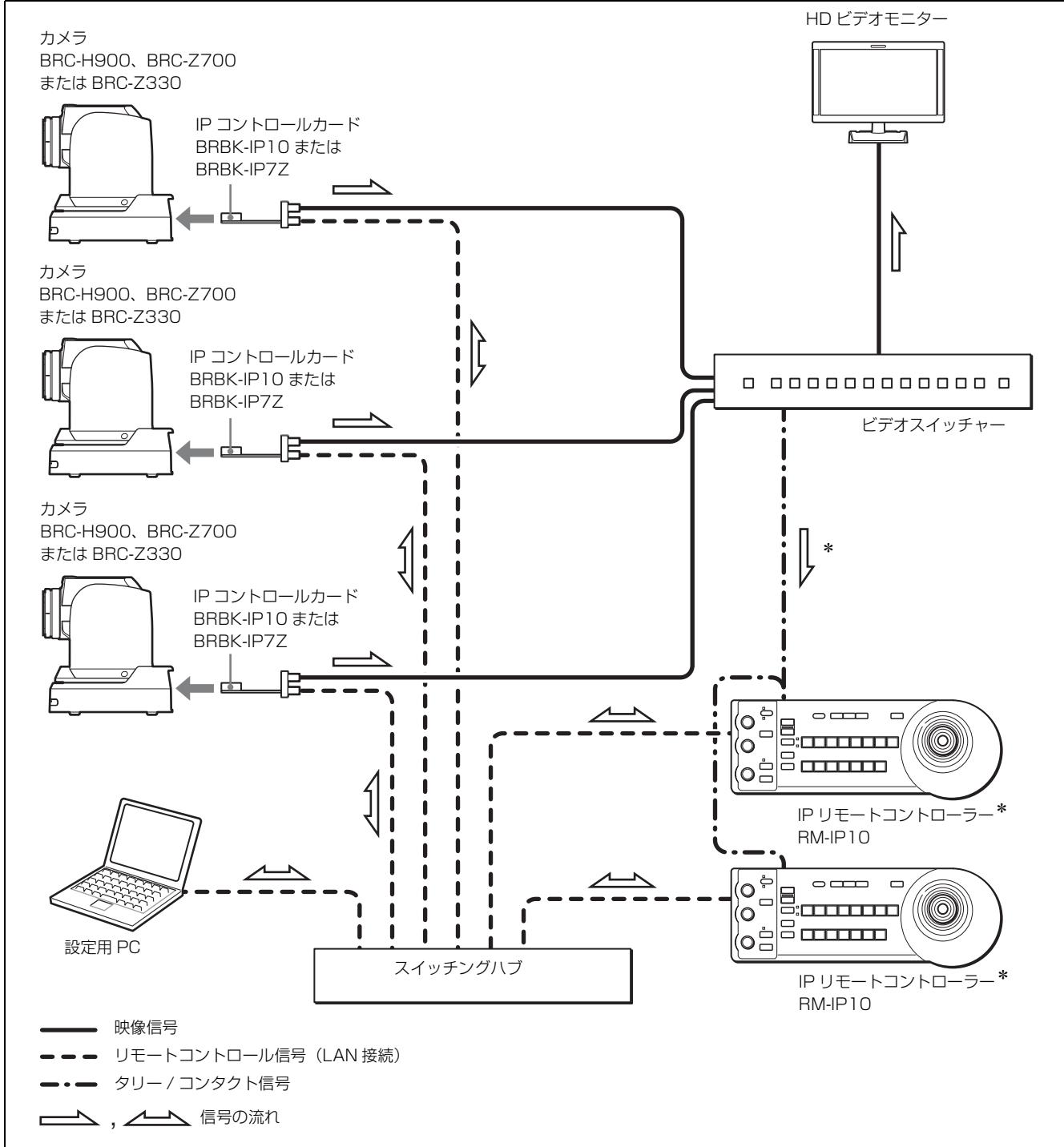
ご注意

- ・SD-SDI 信号と HD-SDI 信号を同時に出力することはできません。
- ・HD/SD 切り替えスイッチの切り替えは、本機の電源を入れる前に行ってください。
- ・HD/SD 切り替えスイッチにドライバーを差し込むなど、強い力を加えないでください。

システム構成例

- ・最大 112 台のカメラ、5 台の IP リモートコントローラーが操作できます。
- ・ジョイスティックでパン・チルト・ズーム操作ができます。

システム構成図



* ビデオスイッチャーのタリー端子（オンエア中のカメラ番号を通知する出力端子）を RM-IP10 の TALLY/CONTACT 端子と接続します。RM-IP10 が複数ある場合は、すべての TALLY/CONTACT 端子へ同じ信号を接続します。その場合



はすべての RM-IP10 の TALLY/CONTACT スイッチ (DIP スイッチ 1 の 4 番、5 番) をオンエアータリー モードに設定してください。オンエアー中のカメラがあると RM-IP10 の CAMERA ボタンが赤色に点灯します。(Ver. 2.0 以降で対応)

実際の接続例や、各機器の設定について詳しくは、IP リモートコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- IP 接続時は RS-232C または RS-422 接続は使用できません。カメラに BRBK-IP10/IP7Z を装着しているときは、カメラの RS-232C/RS-422 端子は動作しません。
- BRBK-IP7Z から HD-SDI 信号を出力している場合、BRC-Z700 本体の YPbPr/RGB 信号にくらべて約 4H (水平同期時間) 遅延します。

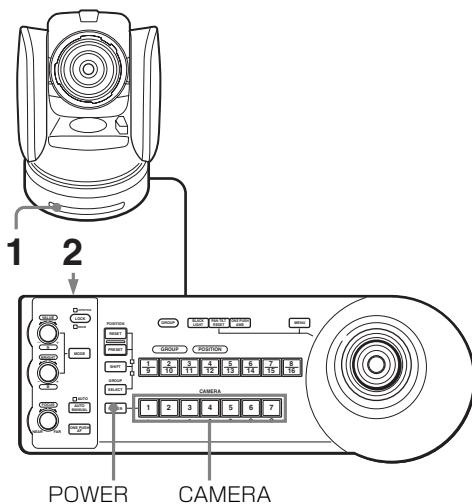
操作

操作を行う前に、カメラと IP リモートコントローラーおよび周辺機器が正しく設置、接続されているか確認してください。

詳しくは、カメラ、IP リモートコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

また、はじめてお使いになる場合は、IP 接続された IP リモートコントローラーやカメラの登録、IP アドレスの設定が必要です。設定は PC から設定ソフトウェア「RM-IP10 Setup Tool」を使い行います。設定について詳しくは IP リモートコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

電源を入れる



1 カメラをコンセントにつなぐ。

カメラの電源が入り、POWER ランプが点灯します。電源を入れると、カメラは自動的にパン・チルト動作をして、POSITION1 に記憶された位置になります(パン・チルトリセット)。

2 IP リモートコントローラーの ⌂ 電源スイッチを押して、電源を入れる。

IP リモートコントローラーの電源が入ると 黄色(1秒) → 緑(1秒) → 赤(1秒) → 前回電源を切る際に選択されていたカメラグループ番号、カメラ番号の GROUP/POSITION ボタン (SHIFT ボタン横の上側(または下側)のインジケーター、GROUP インジケーター)、CAMERA ボタンが 2 秒点滅します。その後、前回本機の電源を切る際に選択されていた番号の CAMERA ボタンが点灯します。

(お買い上げ後、初めて電源を入れたときは 1 ボタンが点灯します。)

LAN 接続のときは、前回のカメラグループが選択されて起動します。

3 その他の周辺機器の電源を入れる。

ご注意

- ・カメラの電源は、IP リモートコントローラーの電源より先に入れてください。カメラの電源を後で入れると、本機で接続を認識できません。
- ・IP リモートコントローラーの電源を入れるときにジョイスティックに触れないでください。ジョイスティックに触ると、電源投入時の原点確認が正しくできません。

IP リモートコントローラーでカメラの電源を入切するには

カメラをコンセントにつないでいるときは、IP リモートコントローラーの POWER ボタンでカメラの電源の入切ができます。

POWER ボタンを押しながら、電源を入切したいカメラの CAMERA ボタンを押します。

IP リモートコントローラーで電源を切ると、カメラの POWER ランプは消え、STANDBY ランプが点灯します。

IP リモートコントローラーのパネルを照明するには

底面の DIP スイッチ 2 の 1 番を ON にすると、GROUP/POSITION ボタンと CAMERA ボタンが点灯します。

操作するカメラを選ぶには

選択したい CAMERA ボタンの番号を押します。

カメラグループ番号を変更するには

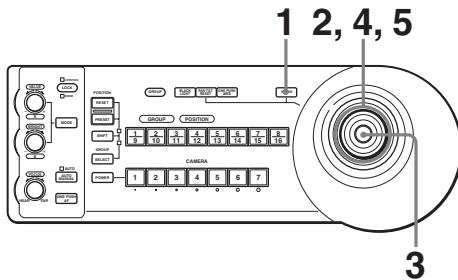
SELECT ボタンを押しながら選択したい GROUP/POSITION ボタンの番号を押します。(9 ~ 16 番は SHIFT ボタンを押しながら操作します。)

ご注意

カメラグループの選択は LAN 接続の場合のみ働きます。

メニューについて

IP リモートコントローラー RM-IP10 を使って操作する



1 MENU ボタンを約 1 秒押す。
メインメニューが表示されます。

<MENU>	CARD	IP
>EXPOSURE		
COLOR		
DETAIL		
COLOR DETAIL		
KNEE		
GAMMA		
FLICKER CANCEL		
FOCUS		
PAN TILT		
SYSTEM		
VIDEO OUT		
SD		
SD-SDI		

2 ジョイスティックを上下に倒して、変更したいメニューにカーソルを合わせる。

3 ジョイスティック上部のボタンを押す。
選んだメニューが表示されます。

<SYSTEM>	ON
>IR RECEIVE	ON
IMG FLIP	OFF
PAN REVERSE	OFF
TILT REVERSE	OFF
DISPLAY INFO	ON
SYNC MASTER	HD
HPHASE	03
HPHASE FINE	0
STEADY SHOT	OFF
COLOR BAR	OFF
TALLY MODE	LOW
VERSION	1.00

4 ジョイスティックを上下に倒して、変更したい設定項目にカーソルを合わせる。

5 ジョイスティックを左右に倒して、設定値を変更する。

<SYSTEM>	
>IR RECEIVE	ON
IMG FLIP	OFF
PAN REVERSE	OFF
TILT REVERSE	OFF
DISPLAY INFO	ON
SYNC MASTER	HD
HPHASE	03
HPHASE FINE	0
STEADY SHOT	OFF
COLOR BAR	OFF
TALLY MODE	LOW
VERSION	1.00

メインメニューへ戻るには

MENU ボタンを押すと、メインメニューに戻ります。

メニューを消すには

メインメニューが表示されているときは、MENU ボタンを 1 回押します。サブメニューが表示されているときは、DATA SCREEN ボタンを 2 回押します。

メニュー項目について

メニュー項目の詳細については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

IP メニューについて

BRC-H900/Z330 に IP コントロールカード BRBK-IP10 を挿入した場合、または BRC-Z700 に IP コントロールカード BRBK-IP7Z を挿入した場合、このメニューが表示されます。

<IP>	
>IMG SIZE	16:9 [LETTER]
IP ADDRESS	192.168.0.100
SUBNET MASK	255.255.255.0
MAC ADDRESS	XX-XX-XX-XX-XX-XX
NAME	CAM1
CARD VERSION	1.00

ご注意

その他のメニューについては、各カメラの取扱説明書をご覧ください。

IMG SIZE (映像サイズ)

出力される信号の映像サイズ（アスペクト比）を選択します。

16:9[LETTER]：アスペクト比16:9（レターボックス）で表示されます。

4:3[CROP]：アスペクト比4:3（エッジクロップ）で表示されます。

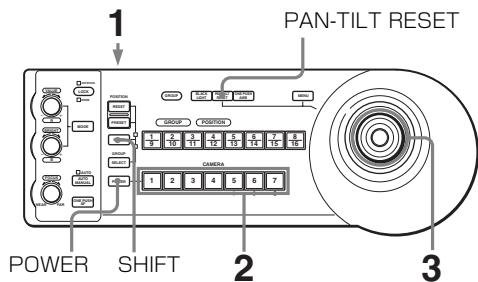
4:3[SQUEEZE]：アスペクト比4:3（スクイーズ）で表示されます。

ご注意

- BRC-H900/Z330にIPコントロールカードBRBK-IP10を挿入して、またはBRC-Z700にIPコントロールカードBRBK-IP7Zを挿入して、カードのHD/SD切り替えスイッチをSDに設定した場合のみ、この項目が表示され設定が可能です。
- BRBK-IP10ではSD-SDIメニューのIMG SIZEとVIDEO OUTメニューのIMG SIZEは共通の設定項目となります。
- BRBK-IP10ではSD-SDIメニューのIMG SIZEを変更すると、カメラのVIDEO端子およびS VIDEO端子出力のIMG SIZEも同時に切り換わります。
- VIDEO OUTメニューのIMG SIZEを変更すると、IPコントロールカードBRBK-IP10のSD-SDI出力のIMG SIZEも同時に換わります。

パン・チルト・ズームを操作する

パン・チルトする



- 1 カメラとIPリモートコントローラーRM-IP10の電源を入れる。
カメラの電源が入り、カメラは自動的にパン・チルトリセット動作をします。
- 2 操作したいカメラを選ぶ。
カメラの選び方については「操作するカメラを選ぶには」(8ページ)をご覧ください。
- 3 ジョイスティックを使ってパン・チルトする。
画面を見ながら、見たい方向にジョイスティックを倒します。
ジョイスティックを倒す角度によって、パン・チルトの速度が変わります。
手を離すと、動作が停止します。

パン・チルトの最高速度を制限する

ジョイスティックを最大限に倒したとき（最高速度）の速度を7段階に制限できます。

- 1 SHIFTボタンを押しながらPAN-TILT RESETボタンを1秒以上押す。
CAMERAボタン1～7がすべて点滅します。
- 2 制限したい速度に対応したCAMERAボタンを押す。

CAMERAボタン	パン・チルト最高速度	
	BRC-Z700/ H900	BRC-Z330
1	3.5度/秒	4.4度/秒
2	6.4度/秒	6.7度/秒
3	11度/秒	11.6度/秒
4	18.3度/秒	18.6度/秒

CAMERA ボタン	パン・チルト最高速度	
	BRC-Z700/ H900	BRC-Z330
5	29 度／秒	29.2 度／秒
6	43 度／秒	43.4 度／秒
7	60 度／秒	60 度／秒

押したCAMERA ボタンのみが点滅し、対応する最高速度が設定されます。

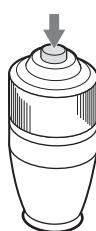
ご注意

パン・チルトの最高速度を制限するための設定は、IP リモートコントローラー RM-IP10 に記憶されます。ご使用になる RM-IP10 を交換した場合や、RM-IP10 に接続するカメラを交換した場合は、再度設定し直してください。

カメラの向きを正面に戻すには

ジョイスティック上部のボタンを1~2秒押します。

1~2秒押す



カメラヘッド部の向きを手で動かしてしまったら

PAN-TILT RESET ボタンを押してパン・チルト位置をリセットします。

カメラの動きとジョイスティックを倒す方向が違うときは

通常、ジョイスティックを右へ倒すとカメラは右方向に動くよう設定されています。画面を見ながらカメラの向きを変えるときなど、カメラの動きを左右逆にしたい場合は、DIP スイッチ 2 の 2 番を ON にします。もとの設定に戻すときは、DIP スイッチ 2 の 2 番を OFF にします。

ジョイスティック	カメラの動き	設定方法
右へ倒すと		DIP スイッチ 2 の 2 番を OFF にする。

ジョイスティック	カメラの動き	設定方法
右へ倒すと		DIP スイッチ 2 の 2 番を ON にする。

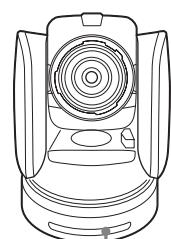
ご注意

上記の設定は IP リモートコントローラー RM-IP10 からの出力信号を変えているだけで、カメラ本体の設定を変えているのではありません。

カメラの STANDBY ランプが点滅したら

外力でカメラが動かされたときや、物や指をはさんだ場合など、カメラのマイコンがカメラのパン・チルト位置を正しく記憶していないことがあります。

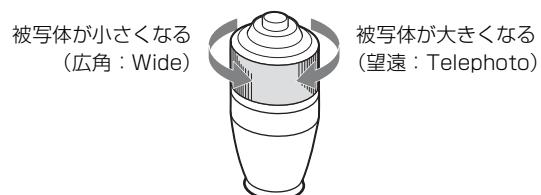
PAN-TILT RESET ボタンを押してパン・チルト位置をリセットします。



STANDBY 点滅

ズームする

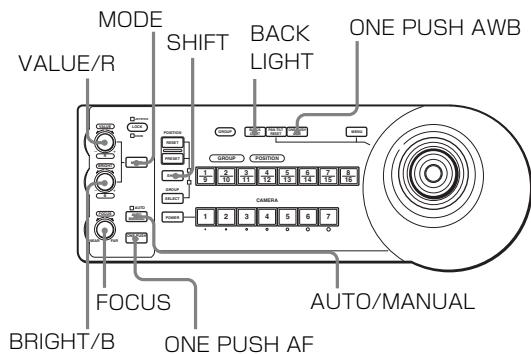
ジョイスティック上部のダイヤルを左右に回します。



ご注意

望遠にした状態でパン・チルト動作をすると、画面上、動作速度が一定でないように見えることがあります。

カメラを調節する



操作

ピントを合わせる

自動でピントを調節するには

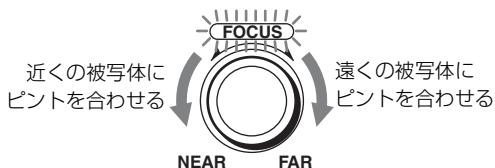
AUTO/MANUAL ボタンを押して、AUTO インジケーターを点灯させます。

自動的に画面中央部の被写体にピントが合います。



手動でピントを調節するには

AUTO/MANUAL ボタンを押して AUTO インジケーターを消してから、FOCUS つまみを左右に回して調節します。



手動調整中にワンタッチでピントを自動調節するには

ONE PUSH AF ボタンを押します。自動的に画面中央部の被写体にピントが合います。



逆光を補正する

被写体の背後に光源があり、被写体が暗く映る場合など BACK LIGHT ボタンを押します。

解除するには、もう一度 BACK LIGHT ボタンを押します。



ご注意

BACK LIGHT ボタンは、カメラの EXPOSURE メニューの MODE が FULL AUTO または BACK LIGHT に設定されている場合に有効となり、繰り返し押すことで ON/OFF が切り替わります。

スポットライト補正をする

被写体の一部に明るい場所がある場合、SHIFT ボタンを押しながら BACK LIGHT ボタンを押します。露出が暗く調整されて撮影できます。

解除するには、もう一度 SHIFT ボタンを押しながら BACK LIGHT ボタンを押します。

ご注意

- ・逆光補正とスポットライト補正を同時に機能させることはできません。
- ・カメラの EXPOSURE メニューの MODE 設定が FULL AUTO または SPOT LIGHT に設定されている場合に有効となり、繰り返し押すことで ON/OFF が切り替わります。

ホワイトバランスを調節する

被写体と同じ照明条件のところに白いものを置き、ズームアップして画面に白を映します。(白壁などでも代用できます。)

この白を使って、ホワイトバランスを調節します。

自動でホワイトバランスを調節するには

- 1 カメラの COLOR メニューの WHITE BALANCE を ONE PUSH に設定する。

設定のしかたは、カメラの取扱説明書の「COLOR メニュー」をご覧ください。

2 ONE PUSH AWB ボタンを押す。
自動的にホワイトバランスを調節します。

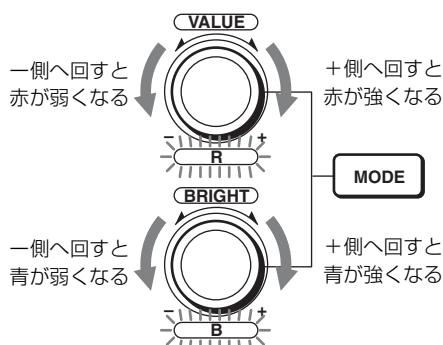


手動でホワイトバランスを調節するには

1 カメラの COLOR メニューの WHITE BALANCE を MANUAL に設定する。
設定のしかたは、カメラの取扱説明書の「COLOR メニュー」をご覧ください。

2 MODE ボタンを押して、VALUE/R つまみと BRIGHT/B つまみの R、B の文字を点灯させる（ホワイトバランス調節モード）。

3 R つまみで赤のゲイン、B つまみで青のゲインを調節する。



R つまみと B つまみの機能

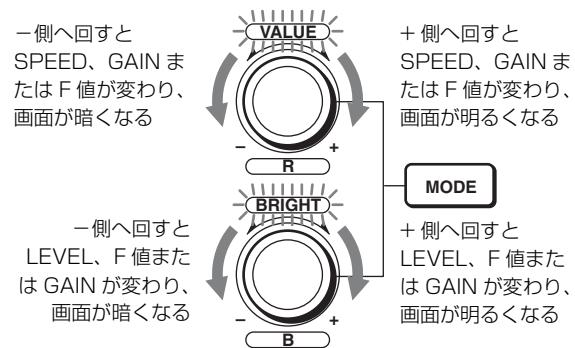
MODE ボタンでホワイトバランス調整モードを選択しているとき、カメラの COLOR メニューの WHITE BALANCE の設定により、R つまみと B つまみの機能は次のように変わります。

WHITE BALANCE の設定	R つまみ	B つまみ
MANUAL	赤のゲイン調整	青のゲイン調整
AUTO、ONE PUSH	OFFSET 調整	OFFSET 調整

設定のしかたは、カメラの「EXPOSURE メニュー」をご覧ください。

2 MODE ボタンを押して、VALUE/R つまみと BRIGHT/B つまみの VALUE と BRIGHT の文字を点灯させる（明るさ調節モード）。

3 VALUE つまみ、または BRIGHT つまみで明るさを調節する。



VALUE つまみと BRIGHT つまみの機能

VALUE つまみと BRIGHT つまみの機能は、カメラの EXPOSURE メニューの MODE 設定によって次のように変わります。

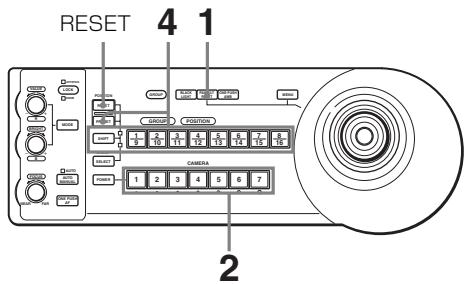
MODE の設定	VALUE つまみの機能	BRIGHT つまみの機能
FULL AUTO	(未使用)	AE LEVEL 調整
SHUTTER Pri	SHUTTER SPEED 調整	
IRIS Pri	F 値調整	
GAIN Pri	GAIN 調整	
MANUAL	SHUTTER SPEED 調整	<ul style="list-style-type: none"> · F 値 +GAIN 調整（リモートコントロールユニット底面の DIP スイッチ 2 の 3 番が ON のとき） · F 値調整（リモートコントロールユニット底面の DIP スイッチ 2 の 3 番が OFF のとき）

明るさを調節する

1 カメラの EXPOSURE メニューの MODE を SHUTTER Pri、または IRIS Pri、GAIN Pri、MANUAL に設定する。

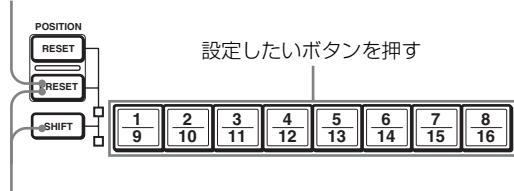
カメラの状態を記憶させる—プリセット機能

IP リモートコントローラーを使って、カメラの向きや、ズーム、ピント調節、逆光補正の入／切などを 16 種類 (16 ポジション) までカメラ内部のメモリーに記憶させることができます。



- 1 PAN-TILT RESET ボタンを押してパン・チルト位置をリセットする。
- 2 カメラを選ぶ。
カメラの選び方については「操作するカメラを選ぶには」(8 ページ) をご覧ください。
- 3 カメラの向き、ズーム、ピント、逆光補正などを調節する。
- 4 PRESET ボタンを押しながら、GROUP/POSITION ボタン (POSITION 1 ~ 8)、または SHIFT ボタンと GROUP/POSITION ボタン (POSITION 9 ~ 16) を押す。

押しながら (POSITION 1 ~ 8)



押しながら (POSITION 9 ~ 16)

カメラの状態がカメラ内部のメモリーに記憶されます。

記憶中は押したボタンが点滅します。記憶が完了すると点滅が止まります。

記憶させた状態を呼び出すには

GROUP/POSITION ボタンの中から 1 つ選んで押します。

POSITION 9 ~ 16 を呼び出す場合は、SHIFT ボタンを押しながら呼び出したい GROUP/POSITION ボタンを押します。

記憶を消すには

RESET ボタンを押しながら、GROUP/POSITION ボタン (POSITION 1 ~ 8)、または SHIFT ボタンと GROUP/POSITION ボタン (POSITION 9 ~ 16) を押す。

押しながら (POSITION 1 ~ 8)



押しながら (POSITION 9 ~ 16)

記憶消去中は押したボタンが点滅します。消去が完了すると点滅が止まります。

ご注意

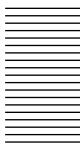
- ・ カメラは電源を入れたとき、POSITION 1 に記憶された設定内容で起動します。
- ・ 電源を一度切ってから再度入れたときに、電源を切る前のカメラの状態やパン・チルト位置を反映させたいときは、POSITION 1 に設定を記憶させてください。
- ・ POSITION への記憶設定中または記憶消去中は、他の POSITION の記憶呼び出し、設定、消去はできません。

ポジション移動時の速度を設定する

プリセットしたポジションへカメラが移動するときのパン・チルト速度を設定できます。

- 1 操作したいカメラを選ぶ。
カメラの選び方については「操作するカメラを選ぶには」(8 ページ) をご覧ください。
- 2 移動速度を設定したい GROUP/POSITION ボタンを 1 秒以上押す。
CAMERA ボタン 1 ~ 7 がすべて点滅します。
- 3 設定したい速度に対応した CAMERA ボタンを押す。

CAMERA ボタン	パン・チルト速度	
	BRC-Z700/ H900	BRC-Z330
1	1 度／秒	1.3 度／秒
2	2.2 度／秒	3.4 度／秒
3	4.8 度／秒	5.4 度／秒
4	11 度／秒	11.6 度／秒



CAMERA ボタン	パン・チルト速度	
	BRC-Z700/ H900	BRC-Z330
5	23.3 度／秒	23.9 度／秒
6	43 度／秒	43.4 度／秒
7	60 度／秒（デフォルト）	60 度／秒（デフォルト）

これで、カメラが移動するときの速度が設定されました。

ポジション 9～16 の移動速度を設定するには

SHIFT ボタンを押しながら GROUP/POSITION ボタンを 1 秒以上押すと、GROUP/POSITION1～8 ボタンがポジション 9～16 用に切り換わり、設定できます。

IP コントロールカードを挿入したときに記憶できる項目

プリセットポジション番号		
	1	2～16
IMG SIZE	電源投入時このプリセット番号に記憶された設定で起動します。	記憶できません。

この説明書は、再生紙を使用しています。

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>

Printed in Japan